

・・・新刊本紹介・・・

請求記号	本の名前	書いた人	出版者
007f	できるWindows 8 タッチPC&タブレット編	法林岳之 ほか	インプレスジャパン
289f	自分を愛する力	乙武洋匡	講談社
289h	覚悟の磨き方 超訳吉田松陰	池田貴将	サンクチュアリ出版
291h	日本百名島の旅 一度は行きたい100の島々	加藤庸二	実業之日本社
291j	世界も驚くニッポン旅行100	吉田友和 松岡絵里	PHP研究所
3357	これ1冊で必ずできる! NPO法人運営マニュアル	福島達也 ほか	学陽書房
369h	介護福祉士をめざす人の本 '14年版	寺島彰	成美堂出版
379f	子どもはなぜ勉強しなくちゃいけないの?	おおたとしまさ ほか	日経BP社
392f	内心、「日本は戦争をしたらいい」と思っているあなたへ	保坂正康 ほか	角川書店
493f	なるほど高次脳機能障害	橋本圭司	クリエイツかもがわ
493h	ネット依存症のことがよくわかる本	樋口進	講談社
493j	42才からの痛風・高尿酸血症	谷口敦夫	主婦の友社
4937	「おなか弱い!」が治る本	渡辺昌彦	中経出版
494j	腎臓病のベストアンサー	槇野博史 ほか	主婦と生活社
494f	虫と皮膚炎 皮膚炎を起こす虫とその生態	夏秋優	学研メディカル秀潤社
494h	皮膚科医が教える本当に正しい足のケア	高山かおる	家の光協会
5937	ちいさな子のためのリメイク	粟辻早重	文化学園文化出版局
5937	直線縫いの子ども服	渡部サト	河出書房新社
594f	大人のミサンガ いろいろなコードで遊ぶ	知光薫	主婦の友社
595f	体幹美人	沢木一貴	ベースボール・マガジン社
599f	カンタン古武術だっこで育児がグンとラクになる	岡田慎一郎	河出書房新社
627j	植物と暮らす毎日 緑トリドリ、花トリドリ。	主婦の友社	主婦の友社
781j	みんなのレクリエーションゲーム集	日本レクリエーション協会	新星出版社
911f	けしゴム	まどみちお	文芸春秋
914f	そんなにな、変わった?	酒井順子	講談社
915j	偽文士日録	筒井康隆	角川書店
933j	奇跡の時代	カレン・トンプソン・ウォーカー	角川書店
933f	チャイルド・オブ・ゴッド	コーマック・マッカーシー	早川書房
F7	世界地図の下書き	朝井リョウ	集英社
F1	リターン	五十嵐貴久	幻冬舎
Fa	バックストリート	逢坂剛	毎日新聞社
Fh	はるひのの、はる	加納朋子	幻冬舎
Fh	手の中の天秤	桂望実	PHP研究所
Fj	三途の川で落しもの	西条奈加	幻冬舎
Fj	風に立つライオン	さだまさし	幻冬舎
Fj	なごり歌	朱川湊	新潮社
Fg	こんなわたしで、ごめんなさい	平安寿子	実業之日本社
Fg	代表作時代小説 平成25年度	日本文芸家協会	光文社
Fy	これからお祈りにいきます	津村記久子	角川書店
F=	撲撲少年	仁木英之	角川書店
F=	歪んだ忌日	西村賢太	新潮社
Fh	月神	葉室麟	角川春樹事務所
Fh	総理の夫	原田マハ	実業之日本社
Fh	増山超能力師事務所	菅田哲也	文芸春秋
Fm	壺中の回廊	松井今朝子	集英社
Fj	高校入試	湊かなえ	角川書店
Fj	泣き童子(わらし) 三島屋変調百物語参之続	宮部みゆき	文芸春秋
Fj	湖底の城 4巻	宮城谷昌光	講談社
Ff	神様が殺してくれる	森博嗣	幻冬舎
Fy	楽園の蝶	柳広司	講談社
F7	愛ふたび	渡辺淳一	幻冬舎
LFj	鼠 鈴木商店焼打ち事件 上・下 (大活字本)	城山三郎	埼玉福祉会

紹介しているのは7月に入った新刊の一部です。他にもたくさんありましたのでチェックしてみてください。

図書館にない本が読みたいときには、リクエストをしてください。他の図書館から借りるか、購入してお届けします。

隠岐の島町図書館通信

続 まんか ね

2013. 8 Vol. 99

隠岐の島町図書館

〒685-0014
島根県隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二、17-1
tel : 08512-2-2341 fax : 08512-2-9198
http://www.town.okinoshima.shimane.jp/toshokan/
e-mail : s-tosho@mx.miracle.ne.jp

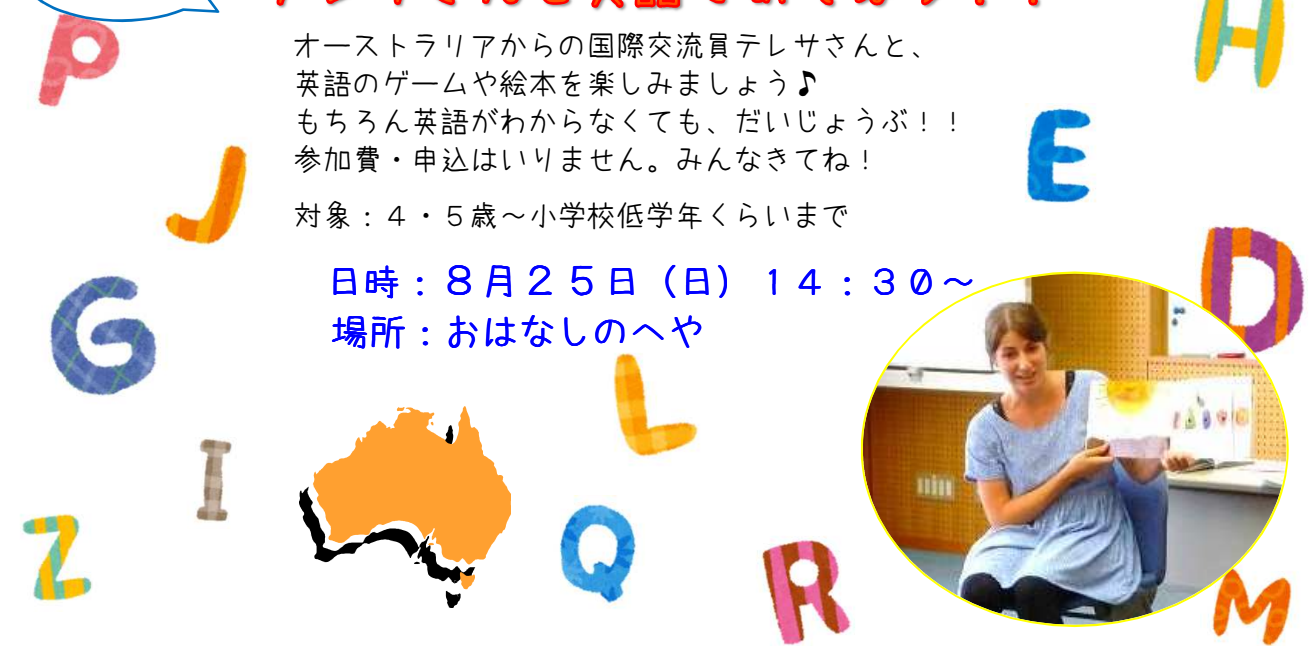


第2回 テレサさんと英語であそぼう!!

オーストラリアからの国際交流員テレサさんと、英語のゲームや絵本を楽しみましょう♪
もちろん英語がわからなくても、だいじょうぶ!!
参加費・申込はいりません。みんなきてね!

対象 : 4・5歳~小学校低学年くらいまで

日時 : 8月25日(日) 14:30~
場所 : おはなしのへや



放送大学公開講座

日本文化としての昔話 「桃太郎」の歴史を読み解く

もっともよく知られている昔話「桃太郎」をテキストとして、日本文化としての昔話について考えてみます。明治時代の文部省唱歌「ももたろう」、大正・昭和の国定教科書の「モモタロウ」、など、様々なメディアで作られてきた桃太郎像の変化をみていきます。



日時 : 8月17日(土) 午前10時~11時30分

場所 : 隠岐の島町図書館 研修室

参加料 : 無料

講師 : 足立悦男氏 (放送大学島根学習センター所長、島根大学名誉教授)

申込 : 隠岐の島町教育委員会 生涯学習課 (電話2-2126)

・・夏に読みたい本 特集・・

毎日暑いですね。暑い夏にぴったりの本は？ということで、海や虫の本、冒険するお話、花火の本、冷たいデザート作りの本など、夏に読みたい本をいろいろ揃えてみました。

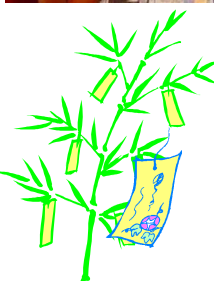
ほんのひとつき、暑さを忘れて楽しみましょう！



入口前の特集コーナーです

・・七夕を楽しみました・・

7月7日にたなばた会を行いました。たなばたの紙芝居や手遊び、歌などをみんなで楽しんだあと、願いを書いた短冊と星飾りを笹につけ、それぞれ持って帰りました。みんなの願いごとが叶うといいね。



・・職場体験中・・



7月に職場体験で西郷中学校の生徒さんが来ました。赤ちゃんに絵本を読んだり、本を返却したり、本のフィルムカバーをかけたりと、いろいろな作業をしてもらいました。

慣れない仕事で大変だったでしょうが、どれも頑張ってくれました。お疲れさまです！

隠岐アゴラー周年！！

昨年9月から始まった隠岐アゴラーも、いつのまにかもう一年。お互いにおすすめ本を紹介する中で、本の話はもちろんそれ以外の話も弾みます。あなたもお気に入りの一冊を人に紹介してみませんか？聞くだけの方も歓迎です。本を通してみんなで楽しくおしゃべりしましょう。高校生から参加できます。



今回は… **9月7日(土) 14時～16時頃**
※9月は第一週目です



開館日カレンダー

■色の日は休館日

8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30					

定例行事

- はじめてのえほん 毎週火曜日 10:30～
- おはなしのへや 毎週土曜日 15:00～
- ブックトークの会 9月7日(土)14:00～

・・・ 展示コーナー & 特集コーナー ・・・

★展示コーナー

《 卒寿(そつじゅ) 思い出作品展 》
～大正、昭和を経て平成の現在～

東町の明光(みょうこう)千恵子さんの水墨画や人形、植物造形、川柳などの作品を展示しています。ぜひご覧ください。

期間：8月6日(火)～20日(火)
場所：隠岐の島町図書館展示コーナー



★特集コーナー

《 世界は謎にみちている！ 》

なんとなく知っているようで、実はよく知らないことはありませんか。最新科学から身近なものまで、「謎」を知る本、集めました。



★えほんコーナー

《 なつがきた！ 》

あついあつい夏が来ました。せっかくの夏休み。海にプールに花火にキャンプ、虫とり…たくさん遊んじゃおう！



・・・ 7月の利用状況報告 ・・・

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
25年度	5,481	1,514	7,295	16
24年度	6,427	1,536	6,934	28
比較	▲946	▲22	361	▲12

・・・ 7月によく読まれた本 ベスト10 ・・・

1位	コウケンテツの食パン食	コウケンテツ	NHK出版
2位	バスを待って	石田千	小学館
2位	竹島とナショナリズム	姜誠	コモンズ
2位	高校入試	湊かなえ	角川書店
2位	楽園の蝶	柳広司	講談社
2位	泣き童子(わらし)	宮部みゆき	文芸春秋
2位	はるひのの、はる	加納朋子	幻冬舎
2位	バックストリート	逢坂剛	毎日新聞社
2位	内心、「日本は戦争をしたらしい」と思っているあなたへ	保坂正康	ほか 角川書店
2位	総理の夫	原田マハ	実業之日本社

・・・ 図書館職員オススメの一冊 ・・・

『常識破りの超健康革命』 松田麻美子/著 グスコ出版



今月は濱田が紹介します！

まさに目から鱗とはこの事であろうか。一読後の感想である。年齢を重ねるにつれ、そして以前病気やけがでベッド生活を余儀なくされた方なら健康志向が人一倍強くなるのは当たり前のことです。体によいもの、「健康になるための食事法」等の書籍を読みあさり、あらゆる健康法を試したくなるものである。事実、この私もそうであり、今まで実践してきた。ところが、この本は今までのそれらと全く逆の発想が元になっているのである。長い間よしと思ひ込み、実践してきたこと、老後も自分だけは絶対寝たきりにならない、なるまいと信じて行ってきた事が真逆であるとの指摘に愕然とする思いになった。「朝食はしっかり摂らず、果物だけを食べる」「牛乳は飲まないようにすること」等々…。にわかに信じがたいが、理屈は理屈で新たな発見として、この本をお勧めします。健康志向が強くあらゆる健康法を試したが効果がないと諦めているあなた、この本を参考にもう一度健康意識の革命を起こそうではありませんか。